

令和 4年11月20日

各 位

伊達市卓球連盟会長 寺島雅廣

第24回 秦 俊典杯争奪卓球大会

1. 主 催 伊達市卓球連盟
2. 期 日 令和5年1月28日(土) 8時45分～開会式
3. 会 場 伊達市総合体育館 伊達市松ヶ枝町34-1 『7時45分開館』
4. 種 目 団体戦A級・B級『2複3単制』最低人数 男子3名・女子1名

1番～男子複、2番～女子単、3番～混合複、4番～男子単、5番～男子単

※1番複に出場した者は3番複に出場することはできない。男子は1人で2シングルスに出場することはできない。女子が不足の場合代わりに男子が出場できるが混合複・シングルスに4ポイントのハンディより試合を開始する。※ただし、小・中・高・ママさん・60歳以上のチームには適用しない。

※試合毎の男子・女子の変更はできない。

5. 資 格 A級 一般男女混合チーム(チーム内に3年以内での全道大会出場選手がいる場合A級となる)
小学・中学・高校・ママさん・60歳以上のチームは男女混合でなくともよい
B級 小学・中学・高校(どの種目でも出場可、ただし、試合毎の男子・女子種目の変更はできない。)
一般のA級に該当しないママさん・60歳以上のチームはどの種目にも出場可、ただし試合毎の男子・女子種目の変更はできない。
6. 使 用 球 日本卓球協会公認球(40mm ボール)
7. 試合方法 11本5セットマッチ 予選リーグ・及びトーナメント戦
8. 参 加 料 一般チーム3,500円 小・中・高・大学生2,500円
9. 申込期限 令和5年1月6日(金)迄※期日以降の申込は受付ません。
10. 申 込 先 郵送の場合:住所:052-0022 伊達市梅本町29-43 大西秀幸 迄
TEL090-4877-4884
E-mail: keywest@lilac.plala.or.jp
FAXの場合 小坂建設(株) 森 昌彦 迄
FAX番号 0142-83-3465

11. その 他 **新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止になる場合があります。当日、体育館に入館できるのは健康状態申告書を提出した人だけの入館を認めます。帯同者『顧問・保護者・アドバイザー』選手1人に付き帯同者1名の入場を認めます。開会式は選手は観覧席で、閉会式は行いません。代表者は、受付時に参加料・健康状態申告書を提出して下さい。当日の練習は密を防ぐため行いません。今大会参加に当たっては、当連盟作成ガイドラインを必ず確認下さい。感染対策のため汗拭きタオルを入れるビニール袋を持参して下さい。**

令和4年11月20日

第24回 秦 俊典杯争奪卓球大会参加者・帯同者 各位

伊達市卓球連盟

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本大会開催にあたり、日本卓球協会、北海道のガイドラインに沿って実施し、参加者が安全・安心に参加できるよう最大限の感染防止に努めます。参加される選手やチーム責任者、観戦される皆様におかれましては、以下の条件について了承、ご協力願います。

なお、ここに述べる感染症防止対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況の変化に応じて随時変更する場合があります。ご了承ください。

I、大会を開催するにあたって

- 1、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、健康状態申告書の記載内容に該当する場合は、参加の見合わせをを求めることを事前に周知する。
- 4、マスク着用（不綿布が望ましい）を義務とし、手指消毒を実施する。
- 5、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 6、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 7、卓球台、ボール、カウンターは適宜消毒をする。
- 8、大会開催に関わる連絡は、申し込み用紙に記載のアドレスに送付する。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。（連絡先および健康状態確認・申告書を記入し、チームごとに受付に提出）
- 2、大会会場入口にて、マスク等（不綿布が望ましい）の準備、手指消毒をする。
- 3、マスク（不綿布が望ましい）は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。（観客席は間隔を空けて着席する）
- 5、朝の練習は中止とする。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないように気を付ける。
- 8、大会終了後10日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に速やかに報告する。

『伊達市卓球連盟事務局 大西携帯 090-4877-4884』

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行わない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、使用するタオルは卓球台にかけず、ビニール袋に入れて台の下に置く。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、ペーパータオル等で拭く。
- 7、ベンチからの応援は、拍手を基本とする。